

協力隊新聞

発行 | 地域おこし協力隊4名 編集長 三村邦彦 桜川市ヤマザクラ課 | 電話 | 0296-58-5111

桜川市・地域おこし協力隊・千葉でございます。
2年前の2020年5月より、桜川市にお世話になっておりましたが、この9月末をもって、東京に帰ることになりました。桜川市の皆様方には、大変優しくしていただき、また、ボランティア作業等いろいろご協力いただき、心より感謝申し上げます。
以下、この2年半を振り返ってみたいと思います。

応募のきっかけ

桜川市より以下の募集広告が出ており、これを見て応募いたしました。

「近年、産業構造や生活様式の変化、さらには高齢化や人口減少により、里山に人の手が入らなくなり、管理放棄林や耕作放棄地が目立つようになってきました。地域住民だけで里山を保全活用していくのは困難です。地域住民とともに、保全活用に取り組む団体や企業等、多様な主体の参加を促し、活動を支援していく仕組みづくりが必要になります。」

当時、里山の保全で、地域おこし協力隊を募集していたのは、日本中で桜川市だけでした。

羽鳥の棚田

最初に取り組んだのが、羽鳥にある環境団体アサザ基金の借りている棚田の手入れでした。10段ぐらいの棚田になっていて、下3段ぐらいはアサザ基金さんが耕作されているのですが、そこから上は真竹が繁茂し、しかも半分以上はてんぐ巢病で黄色く枯れている状態でした。これを少しずつ手ノコで切り倒し、枝を打ってからきちんと並べて、1日2mぐらい前

2年半お世話になりました：・離任のご挨拶

進する工程を繰り返しました。今では枯れた竹は全部撤去でき、春にはオドリコソウ、秋にはツリフネソウ（写真）の咲く草地になっています。

歌姫明神の奥です。軽いお散歩にお勧めです（でもまだ湿地は、ぬかるんでいます。）

まほろば公園整備

昨年10月から9回にわたり市の「まほろば公園」において、ボランティアによるお手入れを企画しまして、延べ58名（千葉を含む）の方々にご参加いただきました（写真。この他、常磐大学高校37名、地元羽田地区38名も参加）。現在、まほろば公園は、私が多少メンテしていることもありまして、良好な状態で保たれております。

手入れしたのは、主に入り口付近で、最初の左に折れる遊歩道から下を重点的に行いました。主に篠刈りとヒサカキの除伐です。また、山頂付近は地元羽田地区の方々に、刈払機を用いて2回整備をしていただきました。それぞれ、そんなに頑張らなくても、手をかければきれいになることを示せたのではないかと自負しております。

その他

尾根道パトロール（岩瀬駅から筑波山までの間の登山道の倒木・掛かり枝等の障害物除去）、林道パトロール（雨引観音周辺の林道の障害物除去）、通学路草刈り、パチンコ屋さんの裏の川沿いの竹刈。仕事の無い時期は何でもやる感じでした。

2年半「コロナ禍」中には、よくやったと思います。ご協力ありがとうございました。



ツリフネソウ



ボランティア

日本一ちい～さなお祭り 十三夜のお月見をみなさんと・・・

中秋の名月をご覧になりましたか？ 見事な満月を拝むことができましたね。

お月見をする習慣は中国から伝わり、はるか平安の頃より今に続いています。

ところで、さらにその一か月後の「十三夜」のお月見を愛でる習慣があることをご存知ですか？

これは日本独特のものと言われ、この二つのお月見をすることを日本人は古来より大切にしてきました。

今年の十三夜は10月8日・・・そしてこの日、桜川市の真壁地区で10年目を迎えるお祭りが開催されます。

会場となる真壁伝承館の周辺を灯りで照らし、筑波山系から昇る十三夜の月を祝う、日本一小さなお祭りです。

楽しい市やお月見茶会、限定御朱印も人気です。加波山市場も出店しますよ！

そして今年「さくらがわ応援大使」に就任した安達勇人さんのライブも楽しむことができます。

協力隊は竹を使った灯りのオブジェ制作を担当、慣れないことなのでどうなることやら・・・

真壁に来たことのない方は、ぜひこの機会においでください。私もスタッフとして現地にいますので、見かけたら声をかけてくださいね！一緒に十三夜のお月見を楽しみましょう。

(お車でいらっしゃる場合は「高上町駐車場」をご利用ください。町の一部が交通規制されますのでポスターの案内図をご確認ください)

MAKABE ♥ MACHI AKARI JUSANYA MATSURI OMOTENASHI

十三夜祭

第八回
まかべ♥街灯り

日本一ちい～さなお祭り
(月●とうさぎ🐰の物語)

2022 小雨決行・雨天顺延
10月8日(土)
真壁伝承館・神武様境内・大和町商店街
14:00～18:00

☆コロナウイルス感染防止対策のため受け付けに検温及び手洗いの消毒・検温の徹底をさせていただきます。また、マスク着用での茶場をお願いいたします。

震災で活力を失った街の人達に元氣を取り戻してもらおうと始まった灯りのイベントも10年目を迎えます。コロナウイルスの終息が見えない中、一人一人が責任ある行動で明るい未来を切り開こう！！

声優・俳優・アーティスト♥さくらがわ応援大使
安達勇人 軽トラライブ開催!
(14:30～/16:00～)

- ★灯りの展示(竹灯り・巨大灯籠・絵巻・組木編み灯り)
- ★おもしろ理科教室・手作り和紙のランタン作り(午前開催、生涯学習課へ事前予約)
- ★五所駒籠神社(疫病退散・市民の安寧を祈願していたたき十三夜限定で朱印を頒布)
- ★花吹雪オーシ(インスピレーション筆文字書き下ろし)
- ★語り部・さくら(語り部) ★歌う着物屋 874(弾き語り)
- ★道無会(お月見茶会) ★茨城県建築士会桜川支部(苗木配布)

【真壁夜市】

- ★石匠の見世蔵(いしおさんグッズ、石のキャンドル)
- ★クレインエクスプレス(グループ)・Sayapan/マカパン(パン販売)
- ★おもてなシスターズ(焼きそば、赤飯)・弓削ぶどう園(ぶどう)
- ★加波山市場(野菜、菓子)・仁平鳥肉店(唐揚げ)
- ★すし兼(スティックいなり)・宮本精肉店(ロケット)
- ★増田酒店(生ビール、地酒盛り売り)・一平(焼とり)
- ★海老澤写真真館(わたあめ、ヨーヨー)
- ★ムラカミ書店(真壁土陶器、おたのしみ袋)

会場案内図

主催：まかべ♥街灯り十三夜祭実行委員会
後援：桜川市観光協会
協力：桜川市・桜山学園・茨城県建築士会桜川支部・真壁石材協同組合
真壁石匠連伝統工芸士会・石匠の見世蔵・道無会・大和町商店街
真壁切り絵の会・学生団体さくらびと・桜川市地域おこし協力隊
問い合わせ先：まかべ♥街灯り十三夜祭実行委員会
(村上) TEL.0296-55-3160

真壁城跡“子どもフェス”開催日程変更のお知らせ フェス開催のための仲間は継続募集しています！

前回8月号でお知らせした真壁城跡で開催するイベントですが、諸般の事情により、開催時期を来年度に延期することとなりました。

「仲間集め」に関してはこれからも募集を継続致しますので、ご興味のある方はご連絡いただければ幸いです。



出土品：先日出土したかわらけ(素焼きのさかずき)

すでにご連絡いただいた方には、心より御礼申し上げます。

開催日程が決まりましたら、この紙面を使いご案内させていただきます。桜川市の素晴らしい

資源を使った町おこし、元気になれる企画を市民の皆さんと一緒に作っていただければと思います。



城跡風景(のぼり旗)



城跡全景：こんなところを使って楽しいイベントを開催しましょう

●お問合せ

真壁伝承館内
地域おこし協力隊・三村 邦彦
電話：090-7842-4339
メールアドレス：
sakuragawa58@gmail.com